

平成29年度第2回 しが新事業応援ファンド助成金交付事業 一覧

No.	事業者名	採択事業	本社住所	代表者	事業名	事業概要	資源の種類
1	株式会社黒壁	開発	長浜市元浜町12-38 0749-65-2330	高橋政之	地域資源「黒壁ガラス館」を活用した ガラス工芸商品の開発事業	地域性に特徴を持たせた、独自性の高い黒壁オリジナルのガラス商品群を3種開発する。①浜仏壇に用いる漆技術を活用したガラス、②伊吹山の自然風景をテーマにした彫刻ガラス、③池蝶貝やビワパールを素材にしたガラス、の3種である。	観光資源
2	一般社団法人比良里山クラブ	開発	大津市横木2-25-12 077-527-2833	三浦美香	地域資源「環境こだわり農産物(しそ)」を活用した 海外向け赤シソジュースの開発事業	比良産赤シソを使い、海外市場にも通用する新飲料を開発する。高級飲食店に向けた業務用と、高級ギフトセットで構成。健康と美容に効果的な材料にこだわり、オーガニック嗜好や健康志向の強い国内消費者層も視野に入れたプレミアム商品。	農林水産物
3	株式会社リスペクト	開発	大津市仰木4-4641-1 077-573-8888	伊藤定紀	地域資源「環境こだわり農産物」を活用した 発酵食品の開発事業	有機野菜のみを使用して作った植物発酵エキスの健康効果を、立命館大学と共同研究する。腸内細菌の改善効果と、食品添加物の影響軽減効果を確認する。更に、メンタル面への影響も確認することで、精神疾患などへの応用も期待できる。	農林水産物
4	有限会社純近江牛安田良	開発	草津市西大路町5-3 077-564-5529	安田良治	地域資源「近江牛」を活用した 牛骨スープ商品の開発事業	当社は、精肉販売と飲食店経営が中心である。近江牛商品の拡大を目指し、廃棄されている牛骨を有効活用したスープ商品(ラーメン、スープ、カレー)を開発する。牛骨スープはさっぱりとした香りと旨み特徴であり、近江牛の販促につなげる。	農林水産物
5	株式会社パレット	開発	大津市皇子が丘3-3-23 077-525-1231	前田省三	地域資源「環境こだわり農産物(果物)」を活用した 和テイスト洋菓子ギフト商品の開発事業	滋賀の果実を用い、糖度を押さえ、栄養価を壊さず、豊かな味わいを持った1次加工品を開発する。具体的には、①低糖度ジャム、②フルーツの砂糖漬け、③パートドフリユイ(果物ゼリー)を開発し、その後の2次加工品開発につなげる。	農林水産物
6	大湖産業株式会社	開発	東近江市種町1736 0748-42-0205	小寺孝治	地域資源「琵琶湖のヨシ」を活用した 新ヨシカラスクリーンデザイン開発事業	琵琶湖のヨシの復活を目指し、ヨシのカラーバリエーションを増やすことで、現代の住宅外壁に合うような商品を開発します。これにより、新しい日除けマーケットを創造できるようになり、地場産業の復興にもつながる。	農林水産物
7	アラメゾン	開発	湖南市石部西8-37 090-9716-6076	宇佐美千恵子	地域資源「環境こだわり農産物(いちじく)」を活用した ドライフルーツ・リングケーキの開発事業	京都北白川の「一善や」で培ったパティシエの技術力を活かし、「いちじく」をしっとりした風味豊かなセミドライフルーツへ加工する。それを「黒米」「ほうじ茶」「日本酒」の三種の生地にトッピングして、近江三姉妹パウンドケーキを開発する。	農林水産物
8	糀屋吉右衛門	開発	野洲市三上1039 077-587-0397	山崎豊彦	地域資源「近江米」を活用した 米糀甘酒の開発事業	昔ながらの製法で糀や糀製品の製造・販売を行ってきた。当店の甘酒は米の甘さを活かした風味が特徴で、ロコモで売り上げを伸ばしてきた。今回、長期保存が可能で使いやすい「甘酒パウダー」を開発し、天然甘味料やスイーツへの展開を図る。	農林水産物
9	三福商店	開発	守山市古高町428-1 090-9251-7347	三上禮子	地域資源「矢島かぶら」を活用した加工食品の開発事業	矢島かぶらは、古くから守山市に伝わる伝説野菜であり、根元は白く茎の近くは紫のツートンカラーで、通常のかぶらより柔らかい。この特徴を活かし、カラフルな色彩を持った浅漬けと、葉や茎を活用したお惣菜を開発し、守山の特産品とする。	農林水産物
10	宮部鉄工株式会社	開発	彦根市東沼波町1131 0749-22-2001	濱口浩一	地域資源「彦根バルブ」を活用したビワライト材料使用新規バルブの開発事業	ビワライトは、彦根で開発された有害な鉛を含まない銅合金である。昨年、彦根市はビワライトを上水道材料に積極的に活用する方針を打ち出した。その方針に対応し、ビワライト使用バルブのラインアップを拡充し、国内に幅広く展開したい。	鉱工業品

平成29年度第2回 しが新事業応援ファンド助成金交付事業 一覧

No.	事業者名	採択事業	本社住所	代表者	事業名	事業概要	資源の種類
11	伊吹山スロービレッジ	開発	米原市小泉1 0749-58-8020	嶋野賢一	地域資源「長浜のビール」を用いた 薬草クラフトビールと無農薬ホップ 栽培方法の開発事業	千年の歴史がある「伊吹の薬草」ブランドを活かし、「ここにしかない」薬草地ビールを開発します。併せて、棚田の段差を活かしたホップ栽培法を開発し、ホップ・麦等を無農薬栽培する農家が作製した地ビールを目指します。	鉱工業品
12	株式会社ACTY Power	開発	栗東市下鉤543-2 077-535-9073	国松利和	地域資源「医療健康機器」を活用した 大腿骨転子部骨折用インプラントの試作開発事業	高齢者が大腿骨を複雑骨折した場合、インプラント(内固定材)で骨片を固定しても固定力が弱く、早期に離床できない場合がある。今回、整形外科医と共同で、骨片を安定して固定できるインプラントを開発して、大腿骨複雑骨折の早期治癒を目指す。	鉱工業品
13	株式会社古川与助商店	開発	大津市桐生2-11-12 077-549-1321	河村朱美	地域資源「近江雁皮紙」を活用した 高性能スリッター加工技術の開発事業	当社は、紙、不織布、フィルムを細く切り、テープ状に巻き取る事業を行っている。今回、巻取張力を一定にする技術を開発し、極薄和紙を細くカットして長尺に巻き取れるようにすることで、異素材の加工売上が向上し、和紙系製品の販売も拡大できる。	鉱工業品
14	関西産業株式会社	開発	彦根市南川瀬町1666 0749-25-1111	兒島裕明	地域資源「はん用機械器具」を活用した おから乾燥機の開発事業	現在、おからは産業廃棄物として処理されており、国内における食用利用は1%に留まっているが、栄養価は豊富であり使用用途は多岐にわたる。おからを食用可能なレベルに乾燥する装置を開発し、健康食品として食用おからの普及に寄与する。	鉱工業品
15	佐藤酒造株式会社	開発	長浜市榎木町979 0749-68-3600	佐藤硬史	地域資源「滋賀の地酒」を活用した 日本酒仕込み梅酒開発事業	長浜では、歴史・規模ともに日本一といわれる「長浜盆梅展」が開催され、梅を市の花にするなど、梅は市民から広く愛されている。今回、長浜バイオ大学と連携し、地元産の梅を用いた「にごり梅酒」を開発し、長浜の新しい魅力を創ります。	鉱工業品
16	スマック株式会社	開発	大津市木下町18-8 浜大津アネックスビル 077-526-8815	河原定夫	地域資源「電子機器」を活用した 汎用組込力率改善コンバータの開発事業	電源の種類(単相、三相、電圧違い)や電力容量違いに対応できる汎用性と、各種機器に組み込みやすい組込性能を考慮した「汎用組込 力率改善コンバータ」を開発し、商用交流を電源とする大電力直流機器メーカーに販売する。	鉱工業品
17	合同会社アシュトック	開発	大津市秋葉台35-55 077-511-9286	森本秀樹	地域資源「電子機器」を活用した GPS/IMUコントローラ開発事業	「GPS/IMUコントローラ」は独自の演算処理により、高精度な位置と姿勢情報のデータを出力します。様々な機械や装置に取付けを可能にし、自立走行・自動運航、測量など、多方面にわたり利用可能となります。	鉱工業品
18	株式会社アンデケン	開発	近江八幡市鷹飼町551 0748-33-2100	島田隆子	地域資源「滋賀の地酒、むべ」を活用した シャーベット商品開発事業	松瀬酒造の銘酒「松の司」は、上品な香りと口当たりが心地良い。むべは、赤紫でほんのり甘く、古くから近江八幡に伝わる伝説の果実である。それぞれの食材の特徴を活かし夏にひんやり涼しく、さっぱりとした食感をもつシャーベットを開発する。	鉱工業品
19	草津電機株式会社	開発	草津市東草津2-3-38 077-563-5115	北村嘉英	地域資源「金属製品」を活用した ファンユニット開発事業	モータ事業で培った設計・製造・販売力を生かし、高付加価値のファンユニットを3ヶ年計画で開発する。最終年の今回は、厨房用と医療機器用に開発した2種の試作品特性と品質評価を実施し、商品として完成させ、事業化に結び付ける。	鉱工業品
20	株式会社清原織物	開発	守山市今市町136-1 077-583-5711	清原憲治郎	地域資源「つづれ織り」を活用した 新ブランドの構築と新商品の開発事業	つづれ織りは4千年の歴史を誇る京都西陣の織物である。歴史的背景を武器とし、専門家の協力を得て、ステーションリー商品を中心とする新商品群を開発し、併せて海外にも展開できるブランドイメージを構築して、当社の新たな柱を築きたい。	鉱工業品

平成29年度第2回 しが新事業応援ファンド助成金交付事業 一覧

No.	事業者名	採択事業	本社住所	代表者	事業名	事業概要	資源の種類
21	長岡産業株式会社	開発	大津市粟津町2-61 077-534-5311	前田芳一	地域資源「プラスチック製品」を活用した 導電材料の開発事業	当社オリジナルの透明導電性フィルムは、静電気除去からタッチスイッチ回路まで幅広い用途に適用可能である。商品ラインナップの拡大を目指し、フィルム上に回路を形成した商品と、立体物に帯電防止機能を付与した商品の2種を開発する。	鉱工業品
22	株式会社アップライズ	開発 販路	彦根市高宮町142-1 0749-26-3540	滝川徹	地域資源「近江牛」を活用した加工食品の開発・販路開拓事業	当社は、肉汁をしっかりと閉じ込め、たれを付けずに食べる近江牛餃子「牛とんぼう」を東京池袋の直営店等で販売している。今回、同じコンセプトで小籠包・ハンバーグ・餃子改良品を試作開発・販路開拓して売上拡大を目指す。	農林水産物
23	社会福祉法人あゆみ福祉会	開発 販路	東近江市上羽田町786-1 0748-20-3993	寺川登	地域資源「滋賀の地酒」を活用したスイーツ商品の開発・販路開拓事業	滋賀6酒蔵の酒粕を使った「湖のくに生チーズケーキ」は、蔵ごとに風味が異なり、日ごとに味の変化が楽しめる。海外展開を望む声に応え、日本酒ゼリーをトッピングして日本酒の風味を更に引き立たせた商品を開発し、台湾向けに販売する。	鉱工業品
24	有限会社田中印刷	販路	彦根市小泉町1042-1 0749-22-0362	田中由一	地域資源「電子機器」を活用したCGバーチャルマネキンの販売開拓事業	展示会の足止め効果を狙い、人型パネルにアニメーション動画を投影したマネキンの開発を行ったが、認知度は低い。東京オリンピックに向けたインバウンド対策として、本商品を積極的にPRすることで、市場の認知度を高める。	鉱工業品
25	前出産業株式会社	販路	近江八幡市上田町1288-18 0748-37-1647	前出博幸	地域資源「金属製品」を活用した蓄熱式薪ストーブの販路開拓事業	開発した蓄熱式薪ストーブは、針葉樹を燃やせ、燃焼効率が高く、灰の量が少なく手入れが簡単でクリーンな排気性能を持つ。また、信楽焼タイルで表面をデザインできるファッション性もある。本商品の展示広告活動を強化し、販路を拡大する。	鉱工業品
26	株式会社近江デジタルファブリケーションズ	販路	大津市松原町17-25-102 077-572-6326	平山巧馬	地域資源「プラスチック製品」を活用した 潜水ドロンの販路開拓事業	水上、陸上にいながら、仮想的に潜水体験ができる「潜水ドローン」を開発した。各地で体験イベントを開催し、その実績を映像化して、クラウドファンディングで予約販売する。その後、ダイビングショップ、水族館などにも販売する計画である。	鉱工業品